

1. 学校マネジメントの深化

【観点Ⅲ】「主任が効果的に機能する学校運営体制」

事例⑦

取組実践校：日田市立北部中学校（生徒数260名 10学級）

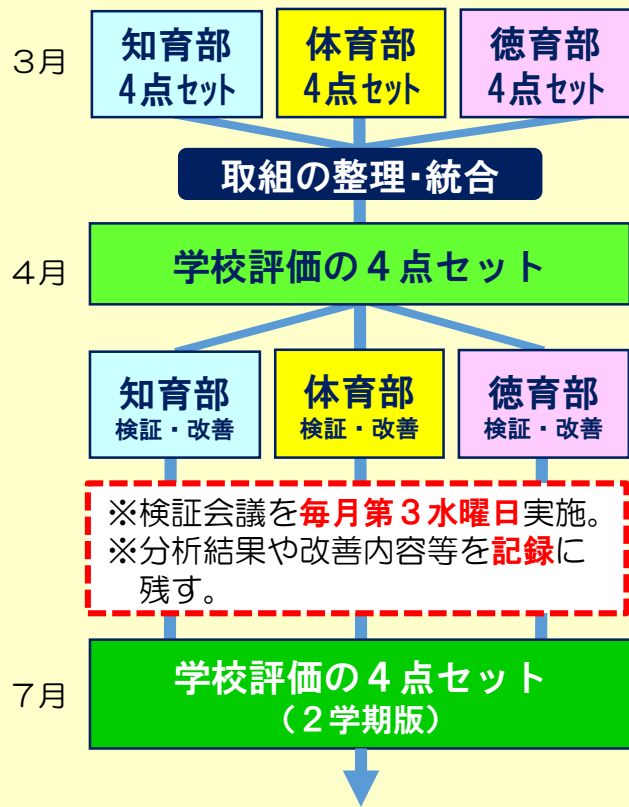
※学校運営協議会設置校

「学年や教科の枠を越えた組織マネジメントの推進」

- 「学校評価の4点セット」の策定及び取組の進捗管理、検証・改善、授業改善、生徒の指導、若手教員の人材育成等を、学年や教科の枠を越えた組織で推進している。
- 運営委員会の定期的な位置付け（毎月第3水曜日は、検証会議の実施）

教務主任と部会主任を中心とした取組

① 4点セットの策定及び進捗管理、検証・改善



② 若手教員の人材育成

3部会（知育・徳育・体育）が持ち回りでOJTを計画・実施
(毎月第2月曜日)

※部活動をカットし、研修の時間を生み出す。



(研修の一例) 体育部実施
「ストレス・マネジメント研修」

研究主任と教科部長を中心とした取組



学年や教科の枠を越えた授業改善

- 数学（毎週水曜4限）
- 英語（毎週金曜4限）
- 合同部会（2名以下の教科担当が協働し、板書の見合い等を実施、毎月第2水曜日）

学年主任を中心とした取組



クラス教科担当者による学年の枠を越えた学級経営

- 授業に入る全クラスについての情報共有や学習や生徒指導に係る相談
(1クラスにつき学期1回以上)